

播磨町立中学校で学校給食が始まりました!

▼問合せ 教育総務グループ ☎079(435)0533



① 11:40頃
食缶などを積んだ配送車が到着



② 12:00頃
クラスごとに食缶などを乗せたカートを用意

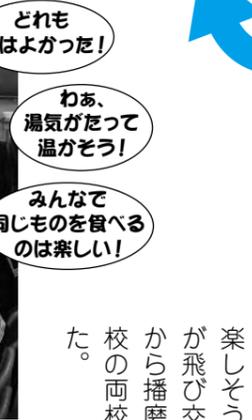
中学校での給食の時間を時系列の写真でご紹介します。
配膳員が各教室の前までカートに載せて運んできた食器や給食の入った食缶、牛乳などを給食当番の生徒が教室に持って入り、いよいよ給食のスタートです。生徒たちの楽しそうな声と少し戸惑う声

が飛び交うなかで、1月13日から播磨中学校と播磨南中学校の両校で給食が始まりました。
中学校給食の最初のメニューは、パン、牛乳、コロツケ、ポイルキャベツ、コーンスープ、クレープでした。保温性の高いステンレス製の二重構造の食缶を使用しているため、コーンスープは温かい状態で食べることができました。
本町の中学校では、町が献立の作成や食材の調達を行い、調理と配送を加古川市内の給

食業者に委託する方法により、生徒全員を対象に、「主食」「副食」「ミルク」からなる完全給食を行います。
小学校の給食と同様、旬の食材や季節感を生かした料理、郷土食などを取り入れながら、成長期の生徒たちに栄養バランスのよい、安全安心に配慮した給食を提供していきます。



③ 12:30頃
配膳員が各教室に食缶などを運搬し、見守る



④ 12:35~
生徒による配膳
どれも味はよかった!
わあ、湯気がたつて温がぞう!
みんなで同じものを食べるのは楽しい!



⑤ 12:50~
喫食の様子



⑥ 13:05~
空になった食缶などを生徒が各階の配膳室まで返却



⑦ 13:20頃
リフトで戻された食缶や残食を配膳員が点検



⑧ 13:50頃
食缶などが入ったコンテナを配送車に積み込み、業者に返却

播磨幼稚園

学び合い、育ち合う幼稚園をめざして

様々な人とのふれあいを通してはぐくむ道徳性

本園では、様々な人との温かい心の交流を通して、自分のことも周りの人のことも大切に考えられる人になってほしい、決まりを守ることも大切に気付けられる規範意識が育ってほしいという願いをもち、道徳性の育ちにつながる教育の推進に努めてきました。
◎本年度の主な取り組みの成果について

- ◎一緒に生活する中で育ち合う子ども
 - ・友達や異年齢児とのかかわりを通して、相手の気持ちに気付き、どうすればいいかを考えようとする姿が見られます。我慢する気持ちも育ってきています
 - ・個や集団に応じた援助をしていくことで、基本的な生活習慣や態度が身につけてきています
 - ・地域の人との交流(ほんわかデー・お話し)や親子のふれあい(製作・体操など)を通して、人に対する信頼感が育ち、安定して生活しています
- ◎研究会を通して学び合う教師
 - ・幼児理解を深め、道徳性における教師の援助のあり方について主体的に学ぶことができました
 - ・教師は子どものモデル的存在であることを再確認し、常に意識してかかわるようになっています
- ◎保護者へのアンケートを実施
 - ・道徳性に関して、保護者の思いや考えを知ることができました。今後の連携にも生かしていきたいと思っています



幼稚園や地域で、いつも子どもたちを温かく見守っていただきありがとうございます。今後も、様々な人との信頼関係を基盤に、子どもたちが夢をもち、心豊かに成長していけるよう努めてまいります。

蓮池幼稚園

家庭との連携の充実を図り、基本的な生活習慣の確立を目指して

幼児の健全な成長発達にとって重要な生活リズムを通して、基本的な生活習慣の確立を目指し取り組んでまいりました。幼児の実態から園と家庭とが具体的な双方の情報発信、返信を繰り返しながら、意識して生活習慣が定着するよう努めてまいりました。
◎本年度の主な取り組みの成果

- ◎生活リズムの維持から生活習慣の定着
 - ・進んで挨拶をする、スリッパを揃えるなど幼児一人ひとりの生活している姿を認めていくことで、習慣の定着と自信につながってきています
 - ・食事のマナーや物事の順序など園と家庭が同じあてをもって取り組んでまいりました。保護者も家庭での生活リズムを大事にして子育てすることが身につけてきています
- ◎保護者とともに継続した交通指導の実施や実態を確認し合うことで、交通ルールやマナーを守る大事さを意識して生活するようになってまいりました
- ◎ともに学び合い、育ち合う生活
 - ・教師間で順番に研究保育を実施しました。保育の見直しや幼児の育ちが確認でき、幼児理解、指導力の向上につながりました
 - ・掲示板の活用での情報提供や降園時に教師が保護者に園の様子を伝えることなどから伝え合う関係になり、信頼関係が深まってきました



保育園や小学校との交流を深め、いろいろな人とかがわりながら、園での遊びや生活での学びが小学校につながるよう努めています。今後も保護者、地域の皆さま、学校園との連携を大切にしながら幼児の育ちをともに支え、地域の幼稚園として努めていきたいと思っております。

播磨西幼稚園

育ち合う豊かな心 元気な体を通して

身近な環境や様々な人とのかかわりを通して

本園では、身近な環境や様々な人とのかかわりを通して豊かな感性や考える力、表現する力など心豊かな幼児の育成に努めてまいりました。
◎本年度の主な取り組みの成果

- ◎遊びの場や様々な環境のなかで
 - ・友達と同じあてをもって遊びに取り組んだり、イメージが共有できる場の工夫をすることで友達と一緒に遊ぶ楽しさや達成感を感じることができました
- ◎園舎改築のため6カ月間播磨西小学校で生活したこと、いろいろな人との出会いやふれあいがあり、互いに自然なかかわりをもつことができました
- ◎教師や友達、異年齢児とのかかわりのなかで
 - ・安心して自分が出せる雰囲気づくりに努め、一人ひとりの幼児とゆったりかかわることで、人に対する信頼感が育ってきました
 - ・自分の思いや考えを言葉で表現したり相手の考えを受け入れたり違いに気づいたりすることの大切さを知らせていくことで、互いの考えを認め合い、言葉で自分を表現しようとする姿が見られました
 - ・なかよし家族(異年齢のグループ)が定着し、園生活の様々な場で互恵性のあるかかわりがみられました
- ◎地域の様々な人とのかかわりのなかで
 - ・シニアクラブや絵本ボランティア、小・中学生などいろいろな人とかがわる時間を大切にすることで、温かい気持ちにふれ、人とかがわる楽しさを感じて生活することができました



今後も、家庭や地域の皆さまとの連携を大切に、心豊かで元気な体の幼児の育成を目指し努力していきたいと思っております。皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

ダイコンおいしかったよ!



▲見てみて!こんなに大きいよ

播磨小学校

生活科の学習で、9月に種をまいたダイコンとニンジンが12月に収穫しました。今年の暑さのせいかダイコンの大きさはよくなかったのですが、みんな手を泥だらけにしながらいっ杯引き抜いていました。「こんな大きいのがとれたよ」大きいダイコンを引き抜いた子は顔を輝かせていました。

毎年ダイコンを漬け物にすることが多かったのですが、今年は料理に挑戦してみました。ダイコンを1人ずつ包丁で切りました。初めて包丁を持つ子も多く、こわごわ包丁をにぎって緊張した面持ちです。中には、慣れた手さばきで上手にトントンと切っていく子もいて感心させられました。いっしょに団子を丸めてつくり、ダイコンとニンジンを煮たすまし汁の中に入れました。「先生、僕ニンジンきらいやったけどこのニンジンは甘い!」とみんな完食でした。

西っ子ランラン記録会



▲自分たちのペースで走ります

播磨西小学校

この3学期に入って取り組んできた西っ子ランラン。業間休みや体育の時間を使って、子どもたちは駆け足練習に取り組んできました。

順位やタイムを競うマラソンではなく、あくまで自分のペースを大切に、そして決められた時間を走り抜くという、ペース走のかわらぬ走り方を練習しています。

記録会では、決められた時間に1周160メートルのトラックをどれだけ周回できるか? ペアを組んだ友達と、記録を確認し合いながら、総まとめの駆け足にチャレンジしました。

自分の記録をどう超えるか? 力を出し切った子どもたちそれぞれの笑顔が、とても印象的な一日でした。

プロジェクト i 最終章



▲いっぱい食べてね~

播磨中学校

1学期から「プロジェクトi」と銘を打ち、3年生にボランティア活動を呼びかけました。「プロジェクトi」の「i」は、芋(芋(芋))の「i」、愛(愛)の「i」です。南側の荒れ果てた花壇を耕すことから始めました。昼休みというとても短い時間でしたが、毎日たくさんの方々が少しずつ作業を進めていきました。土を耕し、肥料をまぜ、サツマイモの苗を植えまし。夏の日差しを浴びて、芋はすくすくと生長し、秋の収穫の際には、大きな芋がたくさん出てきて、歓声が上がりました。その芋をすべて使って、豚汁を作り、1月11日にみんなで食べました。芋はとっても甘くて、おいしくて、気持ちほっこりしました。みんな笑顔! 笑顔! 「プロジェクトi」大成功!



自慢がいっぱい! 1年生



▲なわとびもたくさんとべるよ

蓮池小学校

国語と生活の学習で、この1年の出来事を振り返っていきましました。

「漢字も書けるようになったよ」「なわとびもたくさんとべるよ」「計算もはやくなったよ」思い出の中には、できるようになったことがいっぱい。そして、そこには、自分の頑張りが成長がいっぱいあることに気が始めた子どもたち。その顔は、とてもうれしそう、ほとんど自信があふれてくるようでした。

2月には、できるようになったことを自慢する発表会を開いたり、1年の思い出をアルバムにまとめていきました。

春は、もつすべよ。

ついこの間、ピカピカの1年生で入学してきたように思う子どもたちも、もうすぐ2年生。たくさん思い出したふりの自信を胸一杯に詰め込んで、カッコいい2年生になってくれることを思います。

大中遺跡まつり



▲古代行列にも参加しました

播磨南高等学校

播磨町で毎年行われている大中遺跡まつり、今年もおかげさまで天気に恵まれ開催することができました。そして多くのボランティアと、企画委員、播磨町在住の方々のおかげで、活気のあるイベントとなりました。

特に古代行列、播磨南高校吹奏楽部によるプレコンサートはこのまつりをとても盛り上げてくれました。その古代行列には、私も参加させていただきました。とても貴重な体験をしました。

私たち生徒会による企画のストラックアウトと輪ゴム鉄砲にもたくさんの方々が足を運んでくださり、楽しんでいただけました。とてもやりがいがありました。こうしたイベントに携わったことで、大きな行事を成功させる陰には、見えない多くの支えがあることを再認識しました。本当にありがとうございました。

いせきくん、やよいちゃんがようちえんにきたよ!



▲いせきくん、やよいちゃんと握手!

蓮池幼稚園

播磨町のキャラクター、いせきくんとやよいちゃん、いせきくんが幼稚園に来てくれました。「今日は素敵なお客さんが来てくれたよ」と紹介され、いせきくんとやよいちゃんが登場すると、園庭に子どもたちの歓声が響きました。早速、はりま☆土器トキ☆ダンスを披露してもらい、一緒に挑戦! いせきくんとやよいちゃんを見ながら、笑顔で体を動かしていました。その後は、いせきくんとやよいちゃんと握手をしてふれあいタイムです。子どもたちは「やよいちゃん、かわいかった」「いせきくん、ふわふわしてたよ」とうれしそうに話していました。

「また来てね」と、いせきくんとやよいちゃんを見送り、保育室へ戻る子どもたちからは、さっそくキドキドキドキと口ずさむ声が聞こえてきました。また、いせきくんとやよいちゃんに会えるといいね。